



くろだ まさのり
黒田 政徳 議員

契約手続き

町内事業者の定義は

町長／町に事業所あり町に貢献

黒田
①随意契約等による事業者選定理由において、町内事業者の定義は何ですか。
②契約等の事業者選定理由に「十分な実績」という文言があります。が、実績とはどのようなものか伺います。

町長
①町内に事業所等を有し、地域住民の雇用など、町に貢献している事業者と捉えています。
②公共事業を請け負うための、町の入札参加資格の認定を得ている上で、町や他自治体において発注する工事等を請負、契約期間内に完成させ、工事を適正かつ優良に履行した実績を有している事業者と捉えています。

黒田
①総務文教常任委員会における私の発言（振興公社と民間事業者との市民のすぶすぶ）について、副町長から趣旨の照会がありました。
議員の発言には制限があることも十分理解していますが、このように言及がたびたびあれば、発言の自由を侵しかねない事態だと考えています。
町長はこのことについてどのように考えていますか。

②社会というのは、いろいろな考え方があって成り立っています。その根底にはそれぞれしっかりと信頼関係がなければならぬものであると思います。
今後はしっかりと信頼関係の下に、議会と行政が一体となり、より良い広野町を作っていくことが大切だと思いますが、町長はどのように考えていますか。

町長
①言論は尊重され自由は保障されています。町内事業者と（株）広野町振興公社の不適切と取られかねないような発言について、口頭で趣旨を伺いました。議長より文書での提出を求められたことから、照会文書を提出しました。
議員の発言を重く受け止め、取締役会を通して振興公社の適切な運営に取り組んでいきます。

②国への議会との合同要望、各種事業の対応を始め、信頼関係のもとに連携して復興に取り組んでいます。同様に、双葉地方町村会等の運営においても、執行体制と議会の信頼関係に基づき、執行体制と議会が連携し、理解と協力のもとで取り組んでいくことは大切なことです。
町議会と町は、信頼関係を大切にして、理解と協力のもとで取り組んでいきたいと思っております。

町と議会

信頼関係を大切に

町長／理解と協力のもと取り組み

道の駅

報酬返還し損失補填を

町長／返還する必要性はない

阿部
この事業は建設業者の関係者がコンサルタントまで用意して町長に持ち込んだと聞いた。「防災」は建設の口実で、どんな災害でどんな整備が必要かや費用対効果を算しても曖昧。完成までの費用は不明。レストラン等の収益で元を取る筈が、採算の見込みを立てていない。果てに岩盤問題。町長は「仕方なかった」と逃げる。岩盤調査方法の選択も工事判断も町がやっている。町長の肝煎りの

町長

①町民をはじめ様々な方々よりご意見等を賜わり、整備検討委員会からの答申を受け事業計画に着手しました。貴重な財源を大切に、責任を持って防災エリアの実現に向けて取り組んでいます。
②計画立案、調査については適切に必要な手順を踏んで実行しています。
重過失に当たるものではなく、報酬の全額を返還する必要はないと受け止めています。

コロナワクチン

リスクを広報せよ

町長／情報提供なく掲載できない

阿部
8月8日までワクチン接種後の死亡は1093人。厚生省は死因の追及をしようとしません。政府はワクチン接種ばかりに固執するが、スペイン・イギリスでは接種者の死亡リスクが未接種者のそれの数倍との統計を政府機関が発表。ファイザー社はmRNAワクチンの接種によりDNAに障害が起るリスクを報告。

町長
新型コロナウイルス陽性者が発生した場合、保健所からの情報提供に対応することになっていきます。死亡の事項は発出されていません。から、「広報ひろの」には掲載できません。

パワハラ

今後も続けるつもりか

町長／パワハラは行っていない

阿部
2月27日いわき市での避難者との対話集会で、皆の前で帰還者と待遇などの差別をしないよう拳手を続けたが、町長は無視。対話集会なのに延々「がんばります」的な独演会を閉じた。そして、こちらに来てと言っているところ、町民が全員帰ったところで町長は十数人の課長らでこちらを囲み、課長らに「こちらに対して「うしろさ」と王様のようない態度で次々命令。パワハラそのもの。私が人間だっただけに怯むを負っている。町長は言うこととやることと表と裏の顔が全く違う。私に謝罪しますか。

町長
納得していただくのに時間を要すると判断し、説明会終了後、議員に対し説明を行いました。
信頼関係のもと適切な指導・助言に当たっており、パワハラを行ってものではありません。



あべ けんいち
阿部 憲一 議員

こんな質問も しました

- α・β核種
細かな実態調査を
- 町長/
土壌のα線調査を実施